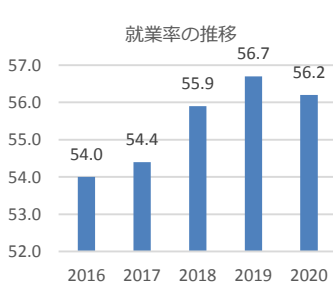


③ 「未来をけん引・北海道人」プロジェクト

～ 未来をけん引する人づくり ～

これまでの主な取組



◆地域づくりにチャレンジしている方々のネットワーク化

- ・業種や地域を越えたネットワークの構築のため「ほっかいどうチャレンジピッチ」をオンラインで2回開催（道北、釧路根室）

◆キャリア教育や産業教育の推進

- ・教育機関や地域、地元の企業等と相互の連携・協力関係を確立して、卒業後の進路に求められる資質・能力の育成を図るインターンシップを実施
- ・高校生が主体的に地域課題の解決に向けた探究的な学習に取組、それぞれの地域の教育資源等を生かした特色ある実践研究を推進
- ・地域の産業を担う人材を育成するため、産業界や大学等との連携を図るとともに、ICT等を活用するなど、先端技術に対応した実践的な職業教育を推進

◆働き方改革の推進

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大による民間企業等の新しい働き方を把握するため、「道内民間企業におけるテレワーク普及実態調査」の実施（R2年8月）（調査対象 2,001社、回答 1,319社）

◆農林漁業を支える人材の確保

- ・就業者による本道の農林漁業の仕事や魅力などの紹介、地域の生活情報などを提供するオンラインイベントの開催（R2.10～R3.1:4回実施）
- ・企業等の情報を掲載したマッチングサイトによる情報発信、就業先・移住先での就業実習の機会の提供（R2:就業実習11回）
- ・北の森づくり専門学院の開校（R2.4月）開校（R2:入学者34名）



2021年度の推進方向

次代を担う人づくりと誰もが能力を発揮できる社会の実現

これからの北海道をけん引

◆地学協働活動の推進

- ・地域コーディネーターの活用により、地域と高校が協働・融合した地学協働体制を構築し、地域課題探究型の学習を通じて、地域や産業界に求められる人材を育成

◆地域づくりに挑戦する若者のネットワークづくり

- ・地域が抱える課題の解決や特性を生かした地域づくりを推進するため、道内各地で意欲的に地域で活躍する若者のネットワークづくりを支援



◆ふるさとの自然や歴史、文化、産業等に関する教育の充実（義務）

- ・郷土を愛し、発展させていこうとする気持ちを育むため、本道の自然や文化、観光、産業などの教育資源を活用した学習、北方領土やアイヌの人たちの歴史・文化などに関する学習の充実



◆多様な方々の活躍促進

- ・女性、高齢者、障がい者といった潜在的労働力の掘り起こしや短時間業務などニーズに合った求人を出し、マッチングを支援するとともに、多様な働き手の就業支援や職場定着を促進



様々な分野をけん引

◆医療・福祉人材の確保と業務改善の推進

医師

- ・勤務医が働きやすい職場づくりに向けたICT等による業務改革の推進

看護職員

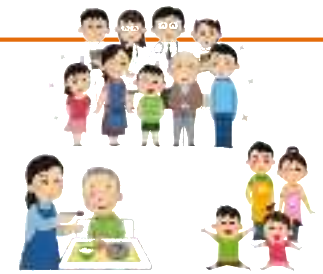
- ・看護職員養成修学資金の拡充

介護職員

- ・働きやすい介護職場の実現に向けた評価制度のモデル的運用

保育士

- ・保育士等のキャリアアップによる保育人材確保



◆農林漁業への新規就業の促進

- ・地方移住に関心のある方々に向けた北海道の農林漁業のPR動画等の作成や、農林漁業者によるオンラインセミナーの開催、就業と暮らしを体験できる実習の機会を提供

◆ものづくり人材の確保・技術力強化

- ・道外でのU I ターンイベントへの出展や、求職者等を対象として、ものづくり現場を体験するバスツアーを実施
- ・IoT技術や生産管理等の技術系人材の育成強化のほか、営業力の強化に向けた道外企業とのマッチングを支援

あらゆる立場・世代がけん引

◆誰もが働きやすい環境づくり

- ・男女が共に能力を発揮することができ、仕事と家庭の両立ができる働き方改革の推進を図るため、企業認定や知事表彰を通じた普及啓発
- ・中小企業の働き方改革促進のため、経営層、人事・労務担当者を対象としたセミナーを開催するとともに、社会保険労務士や中小企業診断士などによる個別支援を実施



～ 北海道を応援するあらゆる人たちの関わり・つながりの創出 ～

これまでの主な取組

都市住民に向けた取組

◆ウィズコロナに対応した移住・定住の促進

- ・移住等のワンストップ相談窓口でオンライン対応を実施し、相談件数が向上（R2相談件数 838件）
- ・「はじめの一步！初心者のための北海道移住セミナー」をオンラインで開催（R2セミナー 5回）

◆東京圏若年者関係人口の創出・拡大

- ・東京圏の若者が気軽に北海道の「暮らし」や「しごと」の情報入手し、相談や意見交換ができる「北海道とつながるカフェ」をオンラインで開催（R2：8回）



◆道内における関係人口の創出・拡大

- ・札幌市民等と道内市町村をつなぐきっかけを提供するWebサイト「地域とつながる。ひみつキッチン」の開設をするとともに、札幌市と連携したオンラインイベントを開催（R2：7回）



企業等に向けた取組

◆北海道型ワーケーションの普及・展開

- ・ワーケーションのモデルプランのイメージ動画やリーフレット等による東京圏企業へのPR（Webサイト・個別営業）
- ・道内市町村と共同で北海道ならではのワーケーションプランを作成



◆サテライトオフィス等の誘致

- ・東京圏企業の誘致のためのセミナーをオンラインで開催（R3.2月）
- ・企業の総務・人事担当者向けのテレワークに関する展示会への出展（R2.9月）



2021年度の推進方向

人々の意識・行動の変化を捉えた北海道への新たなひとの流れの獲得

北海道型ワーケーションの推進

◆北海道のワーケーションポテンシャルを最大限活用

- ・北海道の有するポテンシャルなどを活かし、参加する人や企業のニーズに、オーダーメイドで対応する北海道型ワーケーションの普及・展開を実施



戦略的な企業の誘致

◆サテライトオフィス・本社機能の誘致推進

- ・企業の地方へのリスク分散の動きを捉え、道内へのサテライトオフィスの設置や本社機能の移転などを促進するため、東京圏企業をターゲットに誘致活動を展開



◆サプライチェーン再編に伴う生産拠点等の誘致推進

- ・サプライチェーン再編のため生産拠点の国内移転等を検討する企業に対し、投資意向調査を行うとともに、道内の立地環境PRや企業訪問を実施



移住・U I ターン関心層の取り込み

◆北海道への移住受入体制の構築と情報発信強化

- ・道内市町村を対象にオンラインや動画を活用したPR手法の研修を実施するとともに、Webを活用したターゲティング広告を行い新たな移住関心層に対するPRを実施

◆道内における関係人口の創出・拡大

- ・道内における関係人口の創出・拡大に向け、札幌市と連携したイベントの開催や、道内市町村と地域に関心を持つ札幌市民等をつなぐ情報発信等のウェブサイト運営

◆道外大学生の道内への就職促進

- ・道外学生の道内就職を促進するため、道外大学就職担当者に道内企業を紹介する説明会を開催



- ・地域の観光協会等が実施するワーケーションなど新たな観光商品づくりの取組を支援
- ・感染拡大に伴うライフスタイルやビジネススタイルの変化に対応するため、森林活用型ワーケーションの推進など、豊かな自然を活かしたワーケーションを推進



<ワンストップ窓口>
<https://hokkaido-work-vacation.com>



ほっかいどう
応援団会議

ほっかいどう応援団会議のネットワークを活用